

参 考 资 料

1. 下水汚泥量の推移

(1) 下水道課資料

下水汚泥処理状況の推移(過去10年, 脱水汚泥ベース)

単位: WS-t/年(焼却灰はt/年)

年度		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
埋立処分	脱水汚泥	40,255	1,342	0	0	0		
	焼却灰	5,084	6,158	3,412	0	1		
	発酵残さ	368	267	0	0	0		
	小計	45,707	7,767	3,412	0	1		
有効利用	脱水汚泥	17,077	43,344	42,928	35,975	28,125		
	焼却灰	41	43	1,771	5,347	4,705		
	発酵残さ	0	0	0	929	3,175		
	小計	17,118	43,387	44,699	42,251	36,005		
焼却による減量分		98,055	108,681	105,421	107,879	104,813		
高速発酵による減量分		1,356	1,432	1,455	5,348	14,246		
合計		162,236	161,268	154,987	155,477	155,065		

出典: 土木部下水道課ホームページ

(2) 宮城県環境白書資料編

脱水汚泥の発生量(下水道課)

(単位: t/年)

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
発生量					155,065		89,289

※宮城県環境白書資料編のデータを基にH21とH23を集計、H22は未公表

(3) 産業廃棄物実態調査における下水汚泥量の推移

(単位: t)

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22推計	H23推計
発生量	1,415,302	1,406,850	1,351,500	1,355,773	1,352,180	1,352,180	778,608
排出量	1,415,302	1,406,850	1,351,500	1,355,773	1,352,180	1,352,180	778,608
減量化量	1,352,457	1,355,696	1,303,389	1,313,522	1,316,174	1,316,174	689,470
再生利用量	17,138	43,387	44,699	42,251	36,005	36,005	34,259
最終処分量	45,707	7,767	3,412	0	1	1	28,840
保管量	0	0	0	0	0	0	26,039

※平成21年度実績まで: 発生量(脱水前の量)は、平成19年度実績の1,351,500/154,987と同じ率で推計した。

※平成22年度実績: 東日本大震災のため調査困難なことから、平成21年度実績を平成22年度実績とした。

※平成23年度実績: 発生量(脱水前の量)は、平成21年度実績の1,352,180/155,065と同じ率で推計した。

: 減量化量、再生利用量、最終処分量、保管量は、多量排出事業者の実績等から推計した。

(4) 処理場別の脱水汚泥発生量

処理場名	管理者	汚泥発生量(t/年)		備考
		H21	H23	
仙塩浄化センター	宮城県	19,944	14,897	
県南浄化センター		17,790	1,194	
大和浄化センター		6,367	7,239	
鹿島台浄化センター		1,645	1,882	
石巻浄化センター		4,936	6,240	
石巻東部浄化センター		6,584	0	
石越浄化センター		1,190	1,372	
南蒲生浄化センター	仙台市	76,818	41,592	
秋保温泉浄化センター				濃縮汚泥→広瀬川へ搬出
上谷刈浄化センター				濃縮汚泥→下水道投入
広瀬川浄化センター		3,459	4,131	
定義浄化センター				濃縮汚泥→広瀬川へ搬出
飯野川浄化センター	石巻市	0	0	
北上浄化センター		80	72	
あゆかわ浄化センター		120	34	
雄勝浄化センター		0	—	
師山下水浄化センター	大崎市	2,968	2,570	
鳴子浄化センター		112	135	
岩出山浄化センター			95	H21:濃縮汚泥→師山へ搬出
気仙沼終末処理場	気仙沼市	5,118	—	
津谷浄化センター		29	—	
佐沼環境浄化センター	登米市	1,739	2,319	
大関浄化センター		524	310	
豊里浄化センター		305	313	
津山浄化センター		111	190	
瀬峰・高清水浄化センタ	栗原市	206	212	
鶯沢浄化センター		192	199	
花山浄化センター		58	50	
中沢浄化センター	東松島市	62	67	
関浄化センター	七ヶ宿町	112	92	
山元浄化センター	山元町	534	—	
釜房環境浄化センター	川崎町	754	746	
青根浄化センター				釜房へ搬出
松島浄化センター	松島町	1,012	946	
中新田浄化センター	加美町	1,255	1,363	
小野田浄化センター		246	258	
宮崎浄化センター		196	174	
色麻浄化センター	色麻町	171	190	
涌谷浄化センター	涌谷町	360	409	
歌津浄化センター	南三陸町	70	—	
志津川浄化センター		0	—	
合計		155,065	89,289	

※宮城県環境白書資料編

2. 家畜ふん尿量の推移

	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
乳用牛	31,000頭	30,300頭	32,500頭	28,300頭	27,500頭	26,100頭	24,900頭	24,400頭	23,500頭	23,200頭
43.2kg/日・頭	488,808トン/年	477,770トン/年	512,460トン/年	446,234トン/年	433,620トン/年	411,545トン/年	392,623トン/年	384,739トン/年	370,548トン/年	365,818トン/年
肉用牛	99,900頭	98,500頭	105,000頭	95,300頭	96,500頭	96,900頭	97,700頭	96,100頭	90,000頭	89,600頭
24.9kg/日・頭	907,941トン/年	89,521トン/年	954,293トン/年	866,134トン/年	877,040トン/年	880,676トン/年	887,946トン/年	873,405トン/年	817,965トン/年	814,330トン/年
豚	233,100頭	238,300頭	246,000頭	211,900頭	221,300頭	221,800頭	240,900頭	240,900頭	223,200頭	209,900頭
5.1kg/日・頭	433,916トン/年	443,595トン/年	457,929トン/年	394,452トン/年	411,950トン/年	412,881トン/年	448,435トン/年	448,435トン/年	415,487トン/年	390,729トン/年
ブロイラー	1,640,000羽	2,021,445羽	1,958,000羽	2,238,200羽	2,046,000羽	1,980,000羽	1,751,000羽	1,751,000羽	1,751,000羽	1,751,000羽
0.12kg/日・羽	71,832トン/年	88,539トン/年	86,198トン/年	98,033トン/年	89,615トン/年	86,724トン/年	76,694トン/年	76,694トン/年	76,694トン/年	76,694トン/年
採卵鶏	4,296,000羽	4,003,000羽	4,595,381羽	5,415,000羽	5,131,000羽	4,341,000羽	5,176,000羽	5,176,000羽	5,155,000羽	5,196,000羽
0.13kg/日・羽	203,845トン/年	189,942トン/年	218,051トン/年	256,942トン/年	243,466トン/年	205,980トン/年	245,601トン/年	245,601トン/年	244,605トン/年	246,550トン/年
馬	95頭	137頭	424頭	112頭	55頭	55頭	46頭	46頭	46頭	46頭
28.0kg/日・頭	1,040トン/年	1,500トン/年	4,643トン/年	1,145トン/年	562トン/年	562トン/年	470トン/年	470トン/年	470トン/年	470トン/年
合 計	2,107,382トン/年	2,096,563トン/年	2,233,574トン/年	2,062,940トン/年	2,056,253トン/年	1,998,368トン/年	2,051,769トン/年	2,029,344トン/年	1,925,769トン/年	1,894,591トン/年

●平成20年度まで

※畜産課(草地飼料班)で把握している推計値(頭羽数)を使用。これに、従来より使用している原単位を乗じて算出。

ただし、馬の原単価については、平成13年度の実態調査の結果から算出(2,371トン/365日/232頭)。

※平成13年度については、農業振興課で実態調査を実施したので、その結果を使用している。

●平成21年度

※農林水産省の畜産統計のデータを使用した。ただし、豚、ブロイラー、採卵鶏、馬については平成21年度値が公表されていないため、平成20年度値を平成21年度値とした。

●平成22～23年度

※農林水産省の畜産統計のデータを使用した。ただし、ブロイラー、馬については公表されていないため、平成20年度値を平成22～23年度値とした。

3. 産業廃棄物処分業者別の最終処分場の状況(仙台市)

No.	産業廃棄物処分業者名	最終処分場の設置場所	種類	埋立容量 (m ³)	最終処分量	計(t)		
						県内受託量	直接最終処分量	中間処理後 最終処分量
1	(株)宮城衛生環境公社	仙台市青葉区能ヶ根前原1	安定型	445,094	19,186	18,102	1,084	
2	(株)ジャパンクリーン	仙台市青葉区芋沢字青野木490-1	安定型	1,100,111	33,997	11,750	22,247	
3	大青工業(株)	仙台市太白区坪沼字硯石56	安定型	1,373,395	60,391	13,699	46,692	
4	仙台環境開発(株)	仙台市青葉区芋沢字青野木457	管理型	2,114,576	327,941	110,672	207,195	10,074
					安定型 計	43,551	70,023	
					管理型 計	110,672	207,195	10,074
合 計					441,515	154,223	277,218	10,074

4. 産業廃棄物処分業者別の最終処分場の状況(県所管地域)

No.	産業廃棄物処分業者名	最終処分場の設置場所	種類	埋立容量 (m ³)	最終処分量	計(t)		
						県内受託量	直接最終処分量	中間処理後 最終処分量
1	公益財団法人 宮城県環境事業公社	大和町鶴巣小鶴沢字大沢5	管理型	10,726,000	66,485	66,485		
2	矢本クリーンセンター(株)	東松島市大塩字天神堂1-1-2,3,6-2,同字中沢 226-3	安定型	234,840	4,531	4,502	29	
3	高橋土建(株)	東松島市大塩字尻貝8-4の一部,8-16,8-17,8- 18,41,42-1の一部,42-2の一部,61-2の一部,同字 小分木62-1,63の一部	安定型	67,088	2,258	2,258		
4	(株)鹿野建設	登米市迫町北方字早坂69-1,61,62,41-1	安定型	164,268	1,964	938	1,026	
安定型 計				466,196	8,754	7,699	1,055	
管理型 計				10,726,000	66,485	66,485		
合 計				11,192,196	75,239	74,184	1,055	

5. 最終処分場の状況(宮城県全体)

埋立容量 (m ³)	最終処分量	計(t)		
		県内受託量	直接最終処分量	中間処理後 最終処分量
3,384,796	122,328	51,250	71,078	
12,840,576	394,426	177,157	207,195	10,074
16,225,372	516,754	228,407	278,273	10,074
合 計		228,407	278,273	10,074

6. 日本標準産業分類新旧対応表

<第11回改定>

(平成14年3月)

<第12回改定>

(平成19年11月)

A 農業

01 農業

B 林業

02 林業

C 漁業

D 鉱業

E 建設業

F 製造業

09 食料品製造業

10 飲料・たばこ・飼料製造業

11 繊維工業（衣服、その他の繊維製品を除く）

12 衣服・その他の繊維製品製造業

13 木材・木製品製造業（家具を除く）

14 家具・装備品製造業

15 パルプ・紙・紙加工品製造業

16 印刷・同関連業

17 化学工業

18 石油製品・石炭製品製造業

19 プラスチック製品製造業（別掲を除く）

20 ゴム製品製造業

21 なめし革・同製品・毛皮製造業

22 窯業・土石製品製造業

23 鉄鋼業

24 非鉄金属製造業

25 金属製品製造業

26 一般機械器具製造業

27 電気機械器具製造業

28 情報通信機械器具製造業

29 電子部品・デバイス製造業

30 輸送用機械器具製造業

31 精密機械器具製造業

32 その他の製造業

A 農業、林業

01 農業

02 林業

B 漁業

C 鉱業，採石業，砂利採取業

D 建設業

E 製造業

09 食料品製造業

10 飲料・たばこ・飼料製造業

11 繊維工業

12 木材・木製品製造業（家具を除く）

13 家具・装備品製造業

14 パルプ・紙・紙加工品製造業

15 印刷・同関連業

16 化学工業

17 石油製品・石炭製品製造業

18 プラスチック製品製造業（別掲を除く）

19 ゴム製品製造業

20 なめし革・同製品・毛皮製造業

21 窯業・土石製品製造業

22 鉄鋼業

23 非鉄金属製造業

24 金属製品製造業

25 はん用機械器具製造業

26 生産用機械器具製造業

27 業務用機械器具製造業

28 電子部品・デバイス・電子回路製造業

29 電気機械器具製造業

30 情報通信機械器具製造業

31 輸送用機械器具製造業

32 その他の製造業

G 電気・ガス・熱供給・水道業	F 電気・ガス・熱供給・水道業
H 情報通信業	G 情報通信業
I 運輸業	H 運輸業，郵便業
J 卸売・小売業	I 卸売業，小売業
K 金融・保険業	J 金融業，保険業
L 不動産業	K 不動産業， <u>物品賃貸業</u> 70 <u>物品賃貸業</u>
	L <u>学術研究，専門・技術サービス業</u> 71 <u>学術・開発研究機関</u> 741 <u>獣医業</u> 746 <u>写真業</u>
M 飲食店，宿泊業	M 宿泊業，飲食サービス業
	N <u>生活関連サービス業，娯楽業</u> 781 <u>洗濯業</u>
	O 教育，学習支援業
N 医療，福祉	P 医療，福祉
O 教育，学習支援業	
P 複合サービス事業	Q 複合サービス事業
Q サービス業（他に分類されないもの） 804 <u>獣医業</u> 808 <u>写真業</u> 81 <u>学術・開発研究機関</u> 821 <u>洗濯業</u> 86 自動車整備業 88 <u>物品賃貸業</u> 932 と畜場	R サービス業（他に分類されないもの） 89 自動車整備業 952 と畜場